

# 先生に質問を1つしてみよう

## 1 この活動のねらい

会話を長く続けることをねらいとしています。ここで言う「先生」とはJTEでもALTでもかまいません。ALTに質問をさせると、意欲的に何文も書こうとする生徒が増えると思います。

## 2 活動例： 基本英文 “Are you interested in...?” を使った例

その日に学習した文法事項を使って、実際の書くコミュニケーションを行うもので、「交換日記」のような使い方ができます。

新出文法に慣れる活動

下の生徒作品例のように、基本英文をたくさん書かせることで定着を図ります。

教師の指示例

「Are you interested in...?を使って、ALTに聞いてみたいことをできるだけたくさん  
の文を書きましょう。」

一つの質問から、話を切り出す活動

教師の指示例

「昨日書いた Are you interested in...?の中から一つ選んで、できるだけ会話を続けま  
しょう。」

質問を1つにしぼると、教師側のチェックの負担が減り、返事を丁寧に返すことができます。返事は“Yes.”だけでなく“*Yes, very much. What sports do you like? I like Ice Hockey. Have you ever played it?*”や、“*Yes, but why do you ask?*”などのように、生徒にまた意見を求めるような返し方をして会話を続けましょう。

## 3 生徒作品例

